

2016年度(平成28年度)

Annual Report

Wellness Network

公益財団法人山口県予防保健協会

目次

協会について

概要	1
事業の目的	1
沿革	1
組織図	2
役員名簿	3
評議員名簿	4
社会的責任の基本方針	5
行動基準	6
個人情報保護方針	7
2016年度事業報告	8
1. 普及啓発事業	9
2. 検診事業	
2-1. 学校保健事業（胸部検診・血液検査・心電図検査）	15
2-2. 地域保健事業	
胃がん検診	16
子宮頸がん検診	17
肺がん検診	18
胸部X線 喀痰検査	
乳がん検診	20
視触診とマンモグラフィー	
大腸がん検診	21
特定健診	22
前立腺がん検診	24
骨粗鬆症検診	25
2-3. 職域保健事業	
胃がん検診	26
子宮頸がん検診	27
肺がん検診	28
胸部X線 喀痰検査	

乳がん検診	30
視触診とマンモグラフィー	
視触診と乳房超音波	
マンモグラフィーのみ	
乳房超音波のみ	
マンモグラフィーと乳房超音波	
大腸がん検診	33
特定健診	34
腹部超音波検診	36
前立腺がん検診	37
骨粗鬆症検診	38
特殊健診	39
労災二次健診	40
血液検査	41
心電図検査	45
身体計測・血圧	46
尿一般・尿糖	47
聴力・診察	48
胸部（間接・直接）	49
眼底	50

2-4. 検体検査

代謝異常	51
------	----

2-5. 特定保健指導

55

協会について

概要

名称	公益財団法人 山口県予防保健協会
設立	1986年3月
所在地	山口県山口市吉敷下東三丁目1番1号
代表者	理事長 河村康明（山口県医師会 会長）

事業の目的

この法人は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的としています。

沿革

●1974年5月

公衆衛生、労働衛生の向上及び社会福祉の発展に寄与することを目的とする公益法人として「財団法人山口県予防衛生協会」を設立。

●1975年4月

名称を「財団法人山口県予防衛生医学協会」に改称。

●1986年3月

「財団法人 山口県予防衛生医学協会」と「財団法人結核予防会山口県支部」が統合し、「財団法人山口県予防保健協会」を設立。（「財団法人結核予防会山口県支部」を兼ねる）

●1996年4月

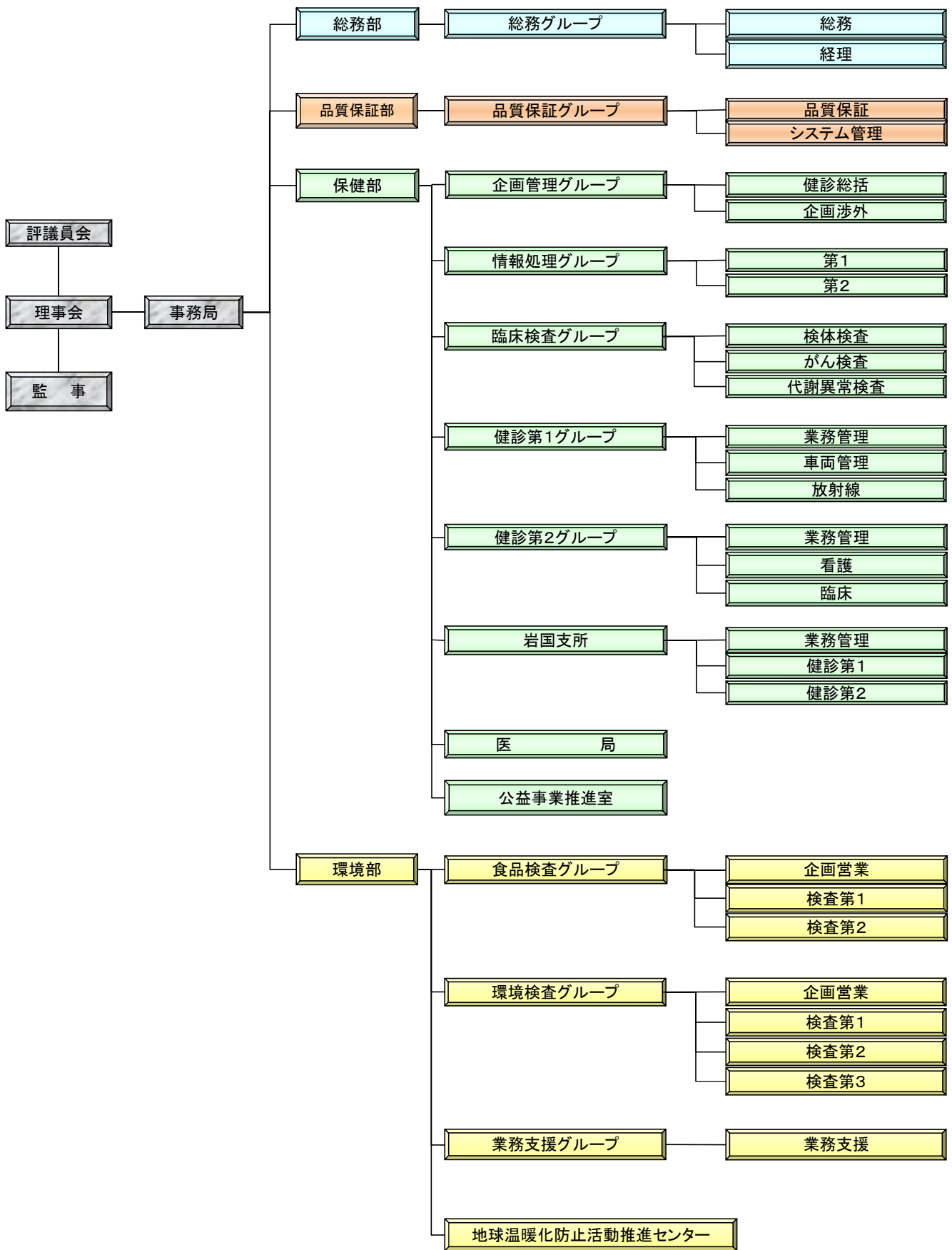
「財団法人 山口県対がん協会」と合併。（「財団法人日本対がん協会山口県支部」を兼ねる）

●2013年4月

「公益財団法人山口県予防保健協会」となる。

2017年度 公益財団法人山口県予防保健協会組織図

2017/4/1



2017年度役員名簿

2017年6月22日現在

	常勤・非常勤	氏名	生年月日	推薦母体 所 属
理事長	非常勤	カワムラ ヤスアキ 河村 康明	昭和24. 8. 29	山口県医師会 河村循環器神経内科 院長
副理事長	非常勤	カシノ シンジ 岡 紳爾	昭和33. 3. 6	山口県 健康福祉部長
副理事長	非常勤	マツモト ツネオ 松本 常男	昭和26. 10. 2	山口県予防保健協会 山口宇部医療センター 院長
専務理事	常勤	ワカバシ シノブ 若林 芳典	昭和41. 9. 26	山口県予防保健協会 山口県予防保健協会 専務理事
理事	非常勤	イヅミ ヒロシ 井手 宏	昭和40. 9. 4	山口県産業医会 三井化学(株)岩国大竹 健康管理室長
理事	非常勤	クボタ キミコ 久保田 后子	昭和30. 1. 29	山口県市長会 宇部市長
理事	非常勤	ナカムラ ヒロシ 中村 洋	昭和29. 9. 2	山口県医師会 済生会山口総合病院 副院長
理事	非常勤	フジイ サチコ 藤家 幸子	昭和16. 2. 24	山口県結核予防婦人会 山口県結核予防婦人会 会長
理事	非常勤	フジノ トシオ 藤野 俊夫	昭和23. 6. 20	山口県産婦人科医会 藤野産婦人科医院 院長
理事	非常勤	ミウラ オサム 三浦 修	昭和27. 3. 25	山口県病院協会 防府消化器病センター 理事長
理事	非常勤	ヤマダ イサム 山田 勇	昭和32. 3. 29	山口県予防保健協会 山口県予防保健協会 前専務理事
理事	非常勤	ヤマダ ケンイチ 山田 健一	昭和21. 9. 11	山口県町村会 平生町長
監事	非常勤	シオミ カンゾウ 塩見 侃三	昭和21. 11. 8	税理士法人塩見会計事務所 税理士法人塩見会計事務所 代表社員
監事	非常勤	ハラダ ツム 原田 勉	昭和31. 9. 4	山口銀行 山口銀行 専務取締役山口支店長
合計		14名		

※50音順

2017年度評議員名簿

2017年6月22日現在

名簿	氏名	推 薦 母 体
		所 属
評議員	アカガワ エンオ 赤川 悦夫	山口産業保健総合支援センター 山口産業保健総合支援センター 所長
評議員	アマツ ショウジ 天津 昇次	山口県病院協会 山口県病院協会 事務局長
評議員	イムラ タカコ 今村 孝子	山口県医師会 医療法人 仁保病院
評議員	ウキタ マサオ 浮田 正夫	山口県予防保健協会 山口大学工学部 名誉教授
評議員	カダヤ チカラ 角谷 力	山口県産業医会 神戸製鋼長府診療所 産業医
評議員	シゲナガ トシオ 重永 敏夫	健康保険組合連合会山口連合会 健康保険組合連合会山口連合会 事務局長
評議員	シラベ コウメイ 調 恒明	山口県 山口県環境保健センター 所長
評議員	ナガオカ ユウコウ 永岡 勇幸	生命保険協会山口県協会 生命保険協会山口県協会 事務局長
評議員	ニシオ コウイチ 西生 公一	山口県市町総合事務局 山口県市町総合事務局 事務局長
評議員	ニシダ ヒデキ 西田 秀樹	山口県 山口県山口健康福祉センター 所長
評議員	ハマモト フミアキ 濱本 史明	山口県医師会 医療法人 はまもと小児クリニック 院長
合計	11名	

※並びは五十音順

公益財団法人山口県予防保健協会

社会的責任の基本方針

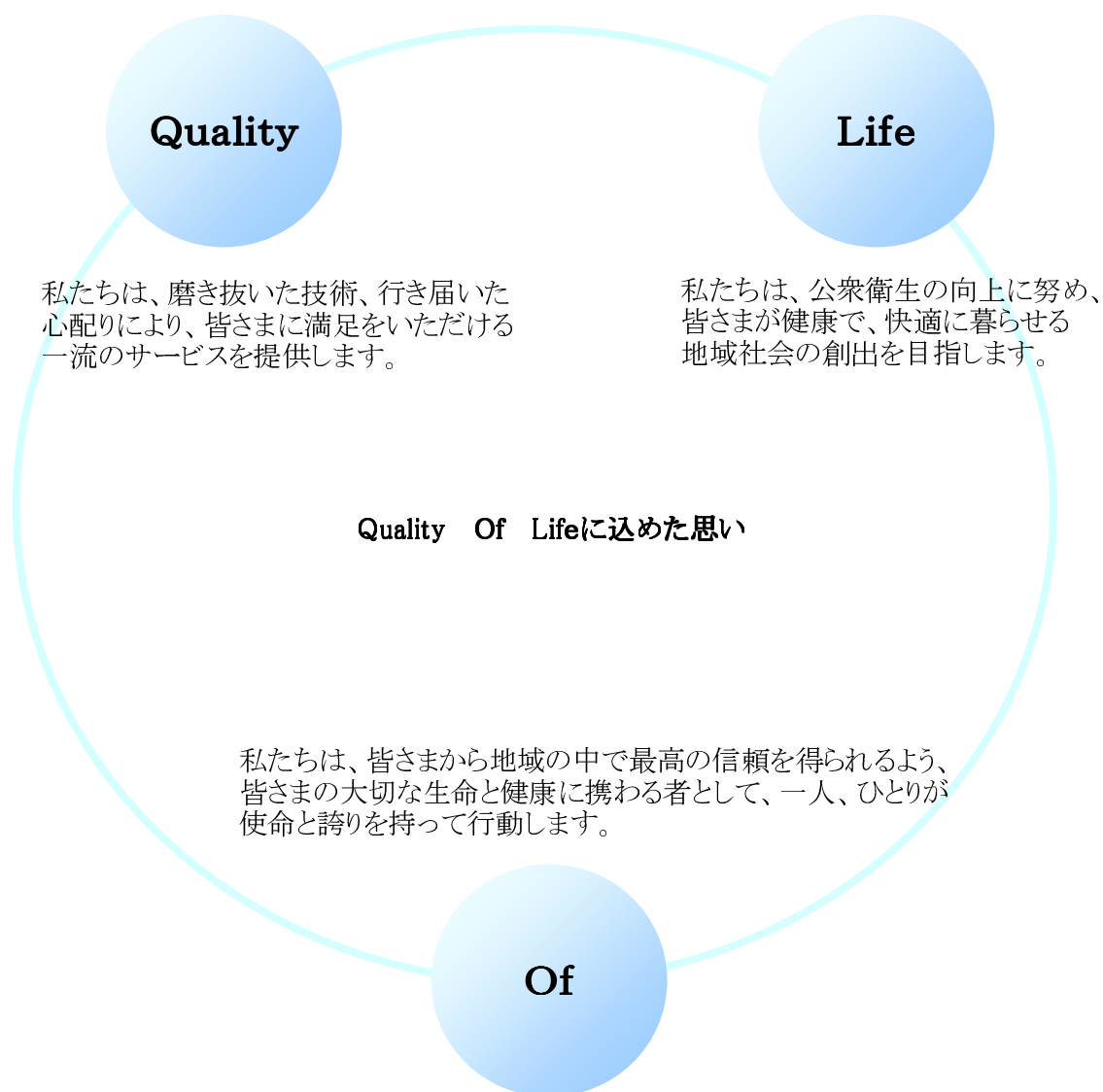
当協会は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的として事業を進めます。

当協会は、責任ある公益財団法人として、以下のことについて自主的かつ継続的に取り組んでまいります。

- 1 法令遵守の徹底と倫理観の確立
- 2 健康診断・食品や環境検査を通じ社会への貢献
- 3 精度管理を徹底し、高品質なサービスの提供
- 4 情報開示及びセキュリティ対策の実施
- 5 公正な競争・取引、適正な事業活動
- 6 地球環境保護に配慮した適切な行動

Quality Of Life

私たちは 皆さまの 生活の質を高めるため
心身の健康と 安心して快適に暮らせる環境づくりに貢献します



個人情報保護方針

公益財団法人山口県予防保健協会は、健康の保持増進、生活環境の保全など、公衆衛生の向上を図るため、がんをはじめとした各種の健康診断、生活習慣に関する保健指導、生活環境の調査及び分析、食品及び飲料水の検査などを行い、併せて、これらの事業により得られた成果等を基に広く啓発活動を実施し、もって新生児から高齢者まで、誰もがそのライフステージに応じて健康で、安心して暮らせる社会づくりに寄与することを目的としています。

それらに関連して、皆様から取得いたしました個人情報につきましては、正確かつ安全に取扱い、保護・管理に万全を期するために、職員に対する指導を徹底強化し、個人情報の紛失、改ざん及び漏洩等が発生しないよう、万全なる安全対策を継続的に講じていくため、次のとおり宣言します。

- 1 当協会の実施している事業で労働安全衛生法、学校保健法、母子健康法、原爆医療法及び感染症法等に係る健康診断又はがん検診、全国健康保険協会生活習慣病予防健診並びに生活環境の保全に関する検査、食品の安全衛生に関する検査の事業活動において、適正な個人情報の取得、利用及び提供が確実に実施されるような体制を維持します。
- 2 個人情報を取得するに当たっては、利用目的を明示するとともに、その利用については同意が得られた範囲内での利用・提供に限定し、目的外利用はいたしません。また、当協会が保有する個人情報を読影等で外部委託する場合は、委託先の評価・管理を実施し、安全な保護水準を維持します。
- 3 当協会が取扱う個人情報へのあらゆるリスク（漏洩、滅失又はき損）に対し、効果的な安全対策等の予防措置を講ずるとともに、リスク発生時には速やかに是正処置を講じることにより、再発を防止します。
- 4 個人情報に関する苦情及び相談に対して速やかに対応いたします。
- 5 個人情報保護のため、個人情報保護規程のほか、各種管理細則を定め、定期的な内部監査等を通じて継続的な改善を行うとともに、法令の改正、国の定める指針等を注視し、社会情勢の変化等に適合した管理体制を維持します。

制 定 日 2007年10月 7日

最終改訂日 2016年 8月 1日

公益財団法人山口県予防保健協会

理 事 長 河 村 康 明

個人情報相談窓口

総務部 一般的な個人情報に関すること

保健部 健康診断に関すること

TEL 083-933-0008 FAX 083-923-5567

環境部 水質、その他の検査に関すること

TEL 083-933-0018 FAX 083-924-9458

2016（平成28）年度事業報告

第1 総括的事項

2016年度の事業実績は、対事業計画では公益目的事業を実施する保健部門が7.4%、93,392千円の増収、収益事業を実施する環境部門が18.5%、65,069千円の増収となり、全体で9.8%、158,461千円の増収となった。

一方、対前年度実績では保健部門が7.7%、97,336千円の増収、環境部門は8.4%、32,426千円の増収となり、全体で7.9%、129,762千円の増収となった。

こうした中、前年度に引続き、事業計画の確実な実行とともに、経費削減にも努めた結果、当期経常利益は27,190千円を確保し、正味財産を増加することができた。

1. 保健部門（公益目的事業）

（1）普及啓発事業

2015年度の健康診断データを基に、事業年報を作成し、ホームページにより情報提供を行った。また、行政を始め関係団体との連携・協力の下、がんをはじめとする生活習慣病の予防や、健康の増進に向けた普及啓発事業を実施し、健診受診率の向上に努めた。

この他、公益財団法人日本対がん協会が主催するリレー・フォー・ライフ・ジャパンやまぐちに実行委員会事務局として協力し、公益財団法人結核予防会への協力事業である複十字シール募金については、15,431件、総額3,412千円の募金を確保することができた。

（2）健康診断事業

事業所健診は、新たに大手事業所を受託できたことや、健診料金の適正化等により、事業計画、前年度実績とも上回るすることができた。

また、住民健診は、一部市町において、特定検診やがん検診を新たに受託できたことや、検査項目が増加したことにより、事業計画、前年度実績とも上回るすることができた。これらにより、全体としても事業計画及び前年実績を上回るすることができた。

2. 環境部門（収益事業）

環境保全業務は、新たな県外業者の参入に伴う低価格競争により、官公庁の大型物件を受注できず、前年度実績を大きく下回った。

一方、食品検査業務は、依然として社会的ニーズが高い残留農薬検査、動物用医薬品検査に加え法改正に関連する栄養成分検査の受注が増大した。これにより、全体としても事業計画及び前年実績を上回るすることができた。

地球温暖化防止活動推進事業については、環境省関連や山口県の委託事業等を含め、各種事業の促進と温暖化防止活動の普及啓発を行った。

業務実施報告

（単位：千円）

	計 画 (A)	実 績 (B)	前年度実績 (C)	B/A (%)
保健部門	1,263,677	1,357,069	1,259,733	107.4
環境部門	351,715	416,784	384,358	118.5
合 計	1,615,392	1,773,853	1,644,091	109.8

1. 普及啓発事業

■リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 やまぐち

地域でつながるがん征圧・がん患者支援のためのイベントとして「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 やまぐち」の開催を予定しておりましたが、大型台風接近の為、参加予定の皆様を安全を考慮し、中止いたしました。

日程：2017年9月16日（土）14：00 ～ 2017年9月17日（日）11：00

会場：周南市陸上競技場

結果：中止

■ルミナリエ展示（新南陽市民病院、徳山医師会病院、徳山中央病院）

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 やまぐちのイベントで使用予定のルミナリエを各病院にて展示して頂きました。

《新南陽市民病院 受付ロビー》



《徳山医師会病院 3階渡り廊下》



《徳山中央病院 受付ロビー》



■ピンクリボン&減塩ライフ in やまぐち 2017

10月のやまぐちピンクリボン月間にあたり、乳がんと減塩に関する県民公開講座「ピンクリボン&減塩ライフ in やまぐち 2017」が開催され、当協会は、乳がん検診車の展示及び企画運営等を行ないました。

日時：2017年9月23日（土祝）13:00～16:10

会場：山口県総合保健会館
（プログラム）

【第1部】

基調講演Ⅰ「乳がん検診を受けてますか？～あなたの乳房と生命を守るのはあなた自身～」

講師 徳山中央病院 外科 副主任部長（乳腺専門医）
久保 秀文 先生

基調講演Ⅱ「高血圧による合併症～減塩の重要性～」

講師 山口大学院医学系研究科 器官病態内科学（腎臓・高血圧内科）助教
池上 直慶 先生

講話「健康寿命の延伸に向けた山口県の取組み

～健康マイレージ&減塩ライフについて～

講師 山口県健康福祉部健康増進課 課長 喜多 洋輔さん

【第2部】

特別講演 「大切にしたい自分の体～2度の子宮がんを経験して～」

講師 タレント 原 千晶さん

【第3部】

シンポジウム「～がん検診は定期的に！生活習慣病とがんリスク～」

シロジスト 原千晶さん 久保秀文先生 池上直慶先生

平川俊子さん（「乳がん患者会」あけぼの山口、防府リボンの会）

コーディネーター 新井道子さん（FM山口パーソナリティー）



シンポジウム風景



乳がん検診車

■母の日キャンペーン

県民の皆様には乳がん検診の受診勧奨と早期発見・早期治療の必要性、自己検診の啓発を目的に、乳がん患者会「あけぼの会」の方々とともに、「母の日キャンペーン」を開催し、街頭で啓発資料の配布や自己検診モデルでの体験等を実施しました。

日程：2017年5月14日（日）11：00～12：00

会場：スターピア下松 ロビー付近



■がん征圧月間の啓発

厚生労働省は毎年9月をがん征圧月間と定め、がん予防に対する意識啓発を目的として、適切な予防や早期発見、早期治療を呼びかけています。

当協会は、昨年に引き続き、防長交通株式会社様の協力を得て、県内の各エリア（柳井、周南、下松、防府、山口、萩等）14路線のバスで広報するとともに、当協会が入居している山口県総合保健会館に垂幕を掲示しました。

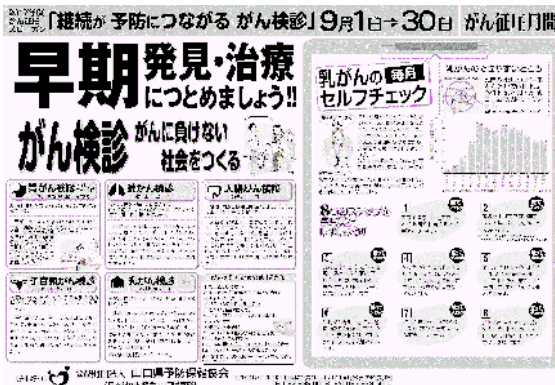
また、株式会社西部毎日広告社様、株式会社読売広告西部様、株式会社宇部日報様、株式会社朝日広告社、やまぐち新聞の協力を得て、新聞各社に広告を掲載する等して啓発しました。



防長バス



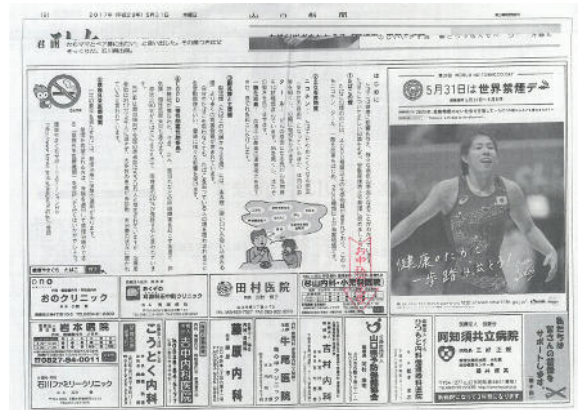
垂幕



新聞広告

■世界禁煙デー

世界保健機関(WHO)は、5月31日を「世界禁煙デー」と定め、喫煙しないことが一般的な社会習慣となることを目指し、厚生労働省も、世界禁煙デーが始まる一週間を「禁煙週間」として定め、新聞広告での啓発活動を行いました。



■世界糖尿病デー

11月14日の世界糖尿病デーは、現在、世界160カ国から10億人以上が参加する世界でも有数な疾患啓発の日となっており、糖尿病啓発キャンペーンは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について新聞広告にて周知しました。



■ピンクリボン運動の啓発

周南近鉄タクシー様は、地域社会貢献活動の一つとして、2014年2月からピンクリボン運動のシンボルマークを営業用自動車(タクシー)にラッピングするなど、積極的に啓発活動に取り組まれています。

当協会は、今年も引き続き、周南近鉄タクシー様の協力を得て、営業用自動車(タクシー)内に、がん検診や乳がんのリーフレットを掲載して、多くの利用者に対して啓発しました。



■複十字シール運動

2017年8月3日(木)、結核予防知識の普及啓発や複十字シール運動の推進への協力要請のため、山口県結核予防婦人会(山口県連合婦人会)の皆様と当協会理事長が山口県の岡健康福祉部長を表敬訪問しました。

この中で、山口県PR本部長「ちよるる」に結核予防マスコットキャラクターの「シールぼうや」から啓発資料やグッズ等を贈呈しました。



2017年11月26日(日)、光市で「2017ふれあい・健康フェスティバル」が開催されました。当協会は、複十字シール及び結核に関するパネルを展示し、山口県連合婦人会や地域婦人会の皆様、結核予防マスコットキャラクターのシールぼうやとともに、パンフレットや風船等を配布する等して、結核と結核予防知識の普及啓発活動を行ない、また、複十字シール募金への協力を呼びかけました。



2-1. 学校保健事業(胸部検診・血液検査・心電図検査)

■胸部検診

胸部デジタル撮影を実施した結果、判定の内訳は以下のとおりであった。
 実施した。判定の内訳は以下のとおりであった。
 要精検率は0.2%であった(前年度は未受託)。

X線(デジタル撮影)			要精密
異常なし	要観察	要精密	
8,201	76	14	8,291
98.9%	0.9%	0.2%	100%

■血液検査

貧血検査と脂質検査を実施した結果、判定の内訳は以下のとおりであった。
 貧血検査の要精検率は0.4%で、前年度0.8%と比べて0.4ポイント減少した。
 脂質検査の要精検率は4.0%で、前年度3.6%と比べて0.4ポイント増加した。

検査項目	判定				合計
	異常なし	特に支障なし	要生活注意	要精密検査	
貧血検査	845	13	75	4	937
	90.2%	1.4%	8.0%	0.4%	100%
脂質検査	549	124	51	30	754
	72.8%	16.4%	6.8%	4.0%	100%

■心電図検査

心電図検査の実施数は12,148件、前年度12,263件で、0.9%減少した。

実施数	12,148
-----	--------

学校保健事業における心電図検査は、検査のみや判読までの受託もあり、全体の件数の内、電算登録しているデータから得た判定別件数は以下のとおりであった。
 要精検率は1.4%で、前年度1.9%で、0.5ポイント減少した。

異常なし	要経過観察	要精密検査	合計
4,961	86	74	5,121
96.9%	1.7%	1.4%	100%

2-2.地域保健事業

地域 胃がん検診

2016年度に実施した地域保健事業の胃がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は12.8%で、前年度11.4%と比べて1.4ポイント増加した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果															
						食道がん	食道潰瘍	食道他	胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	粘膜下潰瘍	巨大皺壁	萎縮性胃炎	ビラン性胃炎	十二指腸潰瘍	十二指腸他	異常なし			
男	～39歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	117	7	6.0%	5	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1
	45～49歳	78	12	15.4%	8	0	0	2	0	2	2	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0
	50～54歳	62	5	8.1%	5	0	0	1	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	88	15	17.0%	8	0	0	1	0	1	1	0	0	2	3	1	0	0	0	1	1
	60～64歳	252	32	12.7%	19	0	0	2	1	1	2	0	0	9	3	0	0	0	0	1	1
	65～69歳	672	112	16.7%	86	0	0	11	2	6	7	1	1	28	15	7	0	0	11	11	11
	70～74歳	520	69	13.3%	56	0	1	8	3	6	7	0	0	20	4	3	0	0	6	6	6
	75～79歳	438	66	15.1%	52	1	0	6	3	7	10	2	0	24	3	2	0	0	3	3	3
	80歳～	326	51	15.6%	37	0	0	3	0	1	6	1	0	23	3	1	0	0	3	3	3
	計	2,555	369	14.4%	276	1	1	34	9	26	36	4	2	112	33	15	0	0	26	26	26
女	～39歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	238	16	6.7%	11	0	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	0	0	2	2	2
	45～49歳	174	16	9.2%	12	0	0	0	0	0	10	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	166	17	10.2%	12	0	0	2	0	1	4	1	0	1	2	1	0	0	0	0	0
	55～59歳	234	16	6.8%	12	0	0	1	0	0	2	1	0	4	1	0	0	0	4	4	4
	60～64歳	444	49	11.0%	36	0	0	2	0	3	10	0	0	15	0	1	0	0	5	5	5
	65～69歳	760	89	11.7%	67	0	0	3	0	6	15	1	2	24	4	1	0	0	8	8	8
	70～74歳	612	74	12.1%	60	1	0	3	0	1	15	2	0	30	3	1	0	0	4	4	4
	75～79歳	420	64	15.2%	51	0	0	11	0	2	14	0	0	22	5	3	0	0	2	2	2
	80歳～	262	40	15.3%	34	0	0	8	0	3	11	1	0	8	1	4	0	0	3	3	3
計	3,315	381	11.5%	295	1	0	30	0	16	88	6	2	107	17	11	0	0	28	28	28	
総計	5,870	750	12.8%	571	2	1	64	9	42	##	10	4	219	50	26	0	0	54	54	54	

地域 子宮頸がん検診

2016年度に実施した地域保健事業の子宮頸がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は1.1%で、前年度1.2%と比べると0.1ポイント減少した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果			
						子宮がん	異形成	その他の疾患	異常なし
女	～24歳	13	0	0.0%	0	0	0	0	0
	25～29歳	44	1	2.3%	1	0	0	1	0
	30～34歳	110	2	1.8%	2	0	1	1	0
	35～39歳	140	4	2.9%	1	0	1	0	0
	40～44歳	198	5	2.5%	6	0	3	2	1
	45～49歳	156	3	1.9%	2	0	1	0	1
	50～54歳	134	0	0.0%	0	0	0	0	0
	55～59歳	190	4	2.1%	1	0	1	0	0
	60～64歳	325	3	0.9%	2	0	0	1	1
	65～69歳	618	3	0.5%	1	0	0	0	1
	70～74歳	472	4	0.8%	3	0	0	2	1
	75～79歳	252	0	0.0%					
	80歳～	95	0	0.0%					
	計	2,747	29	1.1%	19	0	7	7	5

地域 肺がん検診(X線)

2016年度に実施した地域保健事業の肺がん検診(X線)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は5.3%で、前年度5.5%と比べて0.2ポイント減少した。

検診日:2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果							
						原発性肺がん	その他がん	肺結核	陳旧性肺結核	呼吸器疾患	その他	循環器疾患	その他疾患
男	～39歳	18	1	5.6%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	143	5	3.5%	5	0	0	0	0	1	0	0	4
	45～49歳	97	7	7.2%	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	50～54歳	113	1	0.9%	1	1	0	0	0	1	0	0	0
	55～59歳	160	5	3.1%	1	0	0	0	0	1	0	0	0
	60～64歳	590	27	4.6%	14	0	2	0	0	4	0	0	8
	65～69歳	1,570	79	5.0%	44	1	1	0	0	20	1	2	18
	70～74歳	1,408	79	5.6%	48	6	0	0	0	22	1	3	17
	75～79歳	1,389	100	7.2%	67	3	0	0	1	29	3	3	29
	80歳～	1,380	116	8.4%	78	3	0	0	0	45	3	3	25
	計	6,868	420	6.1%	261	14	3	0	1	123	8	11	104
女	～39歳	52	1	1.9%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	462	13	2.8%	7	0	0	0	0	5	0	0	2
	45～49歳	378	11	2.9%	9	0	0	0	0	2	0	0	7
	50～54歳	432	11	2.5%	8	0	0	0	0	4	0	0	4
	55～59歳	678	28	4.1%	20	0	0	0	0	10	1	1	8
	60～64歳	1,366	52	3.8%	32	0	0	0	0	8	0	1	23
	65～69歳	2,749	122	4.4%	73	4	0	0	0	30	3	2	35
	70～74歳	2,346	106	4.5%	65	2	1	0	0	31	2	2	27
	75～79歳	1,932	106	5.5%	66	1	0	0	0	34	3	3	26
	80歳～	1,582	137	8.7%	87	2	0	0	0	39	6	4	37
	計	11,977	587	4.9%	367	9	1	0	0	163	15	13	169
総計	18,845	1,007	5.3%	628	23	4	0	1	286	23	24	273	

地域 肺がん検診(喀痰)

2016年度に実施した地域保健事業の肺がん検診(喀痰)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は0.1%で、前年度0.9%と比べて0.8ポイント減少した。

検診日:2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果								
						原発性肺がん	その他がん	肺結核	陳旧性肺結核	呼吸器疾患	その他	循環器疾患	その他疾患	異常なし
男	～39歳													
	40～44歳	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	8	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	20	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	61	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	194	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	157	1	0.6%	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	75～79歳	129	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	104	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	684	1	0.1%	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
女	～39歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	3	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	11	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	19	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	28	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75～79歳	16	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	9	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	98	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	782	1	0.1%	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	

地域 乳がん検診

2016年度に実施した地域保健事業の乳がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。全体の要精検率は15.6%で、前年度13.8%と比べて1.8ポイント増加した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

■視触診+マンモグラフィー

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	30～34歳									
	35～39歳	57	7	12.3%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	443	70	15.8%	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	325	66	20.3%	65	1	20	11	11	25
	50～54歳	271	47	17.3%	57	3	19	5	19	16
	55～59歳	356	61	17.1%	45	1	12	2	10	23
	60～64歳	508	79	15.6%	52	2	11	5	7	30
	65～69歳	857	124	14.5%	66	3	17	8	14	28
	70～74歳	613	97	15.8%	108	1	23	6	24	57
	75～79歳	338	54	16.0%	81	2	16	5	15	45
	80歳～	136	21	15.4%	58	0	9	2	7	40
	計	3,904	626	16.0%	25	2	2	0	4	17

■マンモグラフィーのみ

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	30～34歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	10	1	10.0%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	27	2	7.4%	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	24	3	12.5%	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	16	3	18.8%	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	26	2	7.7%	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	69	7	10.1%	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	89	14	15.7%	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	70	8	11.4%	0	0	0	0	0	0
	75～79歳	48	5	10.4%	0	0	0	0	0	0
	80歳～	10	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	計	391	45	11.5%	0	0	0	0	0	0

地域 大腸がん検診

2016年度に実施した地域保健事業の大腸がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は6.3%で、前年度6.3%と変化はなかった。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						大腸がん	ポリープ	憩室	その他疾患	異常なし
男	～39歳	21	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	224	7	3.1%	3	0	0	0	2	1
	45～49歳	158	5	3.2%	2	1	1	1	0	0
	50～54歳	136	3	2.2%	3	0	2	1	1	0
	55～59歳	204	7	3.4%	5	0	5	0	0	0
	60～64歳	577	35	6.1%	11	1	8	2	0	2
	65～69歳	1,274	84	6.6%	42	0	32	5	2	9
	70～74歳	1,090	81	7.4%	42	1	27	10	2	10
	75～79歳	1,001	85	8.5%	41	0	24	11	3	7
	80歳～	935	99	10.6%	60	3	37	7	7	10
	計	5,620	406	7.2%	209	6	136	37	17	39
女	～39歳	66	2	3.0%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	572	26	4.5%	16	1	3	0	7	7
	45～49歳	455	16	3.5%	6	0	2	0	2	2
	50～54歳	441	19	4.3%	12	2	7	2	1	2
	55～59歳	650	22	3.4%	15	0	5	3	1	6
	60～64歳	1,147	48	4.2%	19	1	8	3	0	8
	65～69歳	1,966	94	4.8%	56	1	22	10	13	19
	70～74歳	1,546	88	5.7%	48	1	19	6	5	18
	75～79歳	1,239	107	8.6%	63	2	20	6	10	24
	80歳～	848	84	9.9%	60	1	28	9	9	14
	計	8,930	506	5.7%	295	9	114	39	48	100
総計		14,550	912	6.3%	504	15	250	76	65	139

地域 特定健診

2016年度に実施した地域保健事業の特定健診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。メタボリックシンドローム判定の基準該当の割合は12.4%で、前年度12.0%と比べて0.4ポイント増加した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	メタボリックシンドローム判定				階層化			たばこ		肥満度	
			基準該当	予備軍該当	非該当	判定不能	積極的支援	動機付け支援	情報提供	吸う	吸わない	実施数	有所見者数
男	40～44歳	40	7	9	24	0	14	2	24	18	22	40	21
	45～49歳	31	6	8	17	0	10	5	16	12	19	31	20
	50～54歳	28	5	8	15	0	8	5	15	8	20	28	16
	55～59歳	50	13	6	31	0	17	3	30	17	33	50	25
	60～64歳	147	35	24	88	0	49	17	81	42	105	147	82
	65～69歳	427	93	85	249	0	10	189	228	114	313	427	223
	70～74歳	321	58	60	203	0	0	127	194	59	262	321	145
	75歳～	42	7	8	27	0	0	15	27	8	34	42	17
	計	1,086	224	208	654	0	108	363	615	278	808	1,086	549
女	40～44歳	34	0	2	32	0	0	3	31	7	27	34	8
	45～49歳	41	2	2	37	0	2	6	33	4	37	41	16
	50～54歳	36	1	1	34	0	1	4	31	4	32	36	11
	55～59歳	78	6	7	65	0	8	11	59	3	75	78	35
	60～64歳	272	12	15	245	0	18	24	230	11	261	272	82
	65～69歳	602	56	34	512	0	7	106	489	9	593	602	182
	70～74歳	464	29	35	400	0	0	91	373	4	460	464	139
	75歳～	47	1	4	42	0	0	12	35	0	47	47	18
	計	1,574	107	100	1,367	0	36	257	1,281	42	1,532	1,574	491
総計	2,660	331	308	2,021	0	144	620	1,896	320	2,340	2,660	1,040	

性別	年齢階級	受診者数	血 圧		尿		肝機能		脂 質		血 糖	
			実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数
男	40～44歳	40	40	4	40	4	40	20	40	28	40	3
	45～49歳	31	31	3	31	3	31	17	31	24	31	9
	50～54歳	28	28	5	28	5	28	11	28	21	28	5
	55～59歳	50	50	7	50	7	50	22	50	34	50	8
	60～64歳	147	147	12	147	12	147	61	147	105	147	41
	65～69歳	427	427	58	427	58	427	162	427	283	427	165
	70～74歳	321	321	37	321	37	321	119	321	194	321	124
	75歳～	42	42	6	42	6	42	9	42	25	42	16
	計	1,086	1,086	132	1,086	132	1,086	421	1,086	714	1,086	371
女	40～44歳	34	34	1	34	1	34	5	34	13	34	2
	45～49歳	41	40	4	40	4	41	2	41	24	41	3
	50～54歳	36	36	0	36	0	36	9	36	18	36	5
	55～59歳	78	78	3	78	3	78	13	78	58	78	15
	60～64歳	272	272	5	272	5	272	43	272	197	272	72
	65～69歳	602	602	21	602	21	602	104	602	441	602	173
	70～74歳	464	464	19	464	19	464	57	464	320	464	159
	75歳～	47	47	1	47	1	47	4	47	34	47	19
	計	1,574	1,573	54	1,573	54	1,574	237	1,574	1,105	1,574	448
総計	2,660	2,659	186	2,659	186	2,660	658	2,660	1,819	2,660	819	

性別	年齢階級	受診者数	貧 血		心 電 図		眼 底	
			実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数	実 施 数	有 所 見 者 数
男	40～44歳	40	34	5	37	2	0	0
	45～49歳	31	23	0	28	3	2	1
	50～54歳	28	21	0	26	2	1	0
	55～59歳	50	39	3	46	9	4	1
	60～64歳	147	103	8	138	23	7	2
	65～69歳	427	311	23	393	84	13	7
	70～74歳	321	244	22	296	78	13	6
	75歳～	42	27	5	40	14	0	0
	計	1,086	802	66	1,004	215	40	17
女	40～44歳	34	27	6	28	0	0	0
	45～49歳	41	34	8	39	1	1	1
	50～54歳	36	35	7	31	0	2	1
	55～59歳	78	57	5	73	10	4	0
	60～64歳	272	198	15	251	23	12	4
	65～69歳	602	446	37	557	88	27	10
	70～74歳	464	320	29	425	83	26	8
	75歳～	47	37	6	45	8	0	0
	計	1,574	1,154	113	1,449	213	72	24
総計	2,660	1,956	179	2,453	428	112	41	

地域 前立腺がん検診

2016年度に実施した地域保健事業の前立腺がん検診(PSA)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は3.9%で、前年度8.4%と比べると4.5ポイント減少した。

検診日:2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果					
						前立腺がん	前立腺がん疑	前立腺炎	前立腺肥大症	その他疾患	異常なし
男	～39歳										
	40～44歳										
	45～49歳	5	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	10	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	15	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	59	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	82	1	1.2%	3	0	0	0	1	1	1
	70～74歳	53	5	9.4%	1	0	0	0	0	0	1
	75～79歳	31	2	6.5%	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	26	3	11.5%	3	0	0	0	2	0	1
	計	281	11	3.9%	7	0	0	0	3	1	3

地域 骨粗鬆症検診

2016年度に実施した地域保健事業の骨粗鬆症検診(骨密度検査)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。有所見率は57.1%で、前年度57.6%と比べると0.5ポイント減少した。

検診日:2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～39歳			
	40～44歳			
	45～49歳			
	50～54歳			
	55～59歳			
	60～64歳			
	65～69歳			
	70～74歳	4	0	0.0%
	75歳～	6	5	83.3%
	計	10	5	50.0%
女	～39歳	9	2	22.2%
	40～44歳	15	4	26.7%
	45～49歳	8	1	12.5%
	50～54歳	16	2	12.5%
	55～59歳	26	11	42.3%
	60～64歳	45	24	53.3%
	65～69歳	74	51	68.9%
	70～74歳	92	65	70.7%
	75歳～	20	15	75.0%
	計	305	175	57.4%
総計	315	180	57.1%	

2-3.職域保健事業

職域 胃がん検診

2016年度に実施した職域保健事業の胃がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は9.3%で、前年度8.4%と比べて0.9ポイント増加した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果												
						食道がん	食道潰瘍	食道他	胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	粘膜下潰瘍	巨大皺壁	萎縮性胃炎	ビラン性胃炎	十二指腸潰瘍	十二指腸他	異常なし
男	～39歳	2,760	123	4.5%	45	0	0	9	0	5	9	1	0	13	8	8	0	1
	40～44歳	3,293	214	6.5%	76	0	0	9	1	5	8	1	0	22	11	5	0	15
	45～49歳	3,109	218	7.0%	79	0	0	16	0	4	14	2	0	16	13	11	0	14
	50～54歳	2,815	312	11.1%	105	0	0	17	1	15	9	2	1	37	8	3	0	13
	55～59歳	2,698	431	16.0%	148	0	0	21	3	16	13	4	1	58	19	4	0	16
	60～64歳	1,965	329	16.7%	122	0	0	20	3	10	16	4	1	47	15	9	0	13
	65～69歳	697	134	19.2%	84	0	0	10	5	13	9	0	1	39	5	1	0	7
	70～74歳	251	46	18.3%	23	0	0	2	0	4	3	0	0	9	2	1	0	5
	75～79歳	28	7	25.0%	4	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0
	80歳～	4	1	25.0%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	計	17,620	1,815	10.3%	687	0	0	104	13	72	83	14	4	243	81	42	0	84
女	～39歳	908	35	3.9%	17	0	0	2	0	0	6	0	0	2	1	1	0	4
	40～44歳	1,388	57	4.1%	22	0	0	2	0	0	8	0	0	5	2	0	0	6
	45～49歳	1,512	79	5.2%	32	0	0	4	0	0	4	0	0	16	3	0	0	3
	50～54歳	1,264	87	6.9%	41	0	0	3	0	1	9	1	0	15	3	2	0	3
	55～59歳	1,034	113	10.9%	56	0	0	3	0	6	3	0	0	29	3	2	0	10
	60～64歳	618	65	10.5%	45	0	0	2	0	5	8	1	0	19	4	0	0	4
	65～69歳	278	29	10.4%	20	0	0	4	0	2	5	1	0	9	3	3	0	2
	70～74歳	67	12	17.9%	9	0	0	1	0	0	0	1	0	4	2	1	0	2
	75～79歳	6	5	83.3%	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0
	80歳～	2	1	50.0%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	計	7,077	483	6.8%	247	0	0	21	0	14	43	4	0	101	23	9	0	34
総計	24,697	2,298	9.3%	934	0	0	125	13	86	126	18	4	344	104	51	0	118	

職域 子宮頸がん検診

2016年度に実施した職域保健事業の子宮頸がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は5.0%で、前年度4.9%と比べて0.1ポイント増加した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果			
						子宮がん	異形成	その他の疾患	異常なし
女	～24歳	114	12	10.5%	4	0	2	1	1
	25～29歳	246	19	7.7%	4	0	1	2	1
	30～34歳	373	21	5.6%	7	0	3	2	2
	35～39歳	458	36	7.9%	6	1	0	4	1
	40～44歳	657	35	5.3%	4	0	1	1	2
	45～49歳	609	37	6.1%	4	0	0	3	1
	50～54歳	514	15	2.9%	2	0	0	1	1
	55～59歳	414	9	2.2%	0	0	0	0	0
	60～64歳	255	3	1.2%	1	0	0	0	1
	65～69歳	90	1	1.1%	1	1	0	0	0
	70～74歳	25	0	0.0%	1	0	0	1	0
	75～79歳								
	80歳～								
	計		3,755	188	5.0%	34	2	7	15

職域 肺がん検診(X線)

2016年度に実施した職域保健事業の肺がん検診(X線)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は1.5%で、前年度2.7%と比べて1.2ポイント減少した。

検診日:2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果							
						原発性肺がん	その他がん	肺結核	陳旧性肺結核	呼吸器疾患	その他循環器疾患	その他疾患	異常なし
男	～39歳	1,069	12	1.1%	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	40～44歳	593	4	0.7%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	652	13	2.0%	4	0	0	0	0	1	0	0	3
	50～54歳	726	10	1.4%	3	0	0	0	0	2	0	0	1
	55～59歳	535	10	1.9%	3	0	0	0	0	1	0	1	2
	60～64歳	280	8	2.9%	6	0	0	0	0	1	0	0	5
	65～69歳	77	3	3.9%	1	0	0	0	0	1	0	0	0
	70～74歳	28	1	3.6%	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	75～79歳	6		0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	13	1	7.7%	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	計	3,979	62	1.6%	21	0	1	0	0	6	0	1	14
女	～39歳	899	5	0.6%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	389	3	0.8%	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	45～49歳	334	7	2.1%	2	0	0	0	0	1	0	0	1
	50～54歳	291	7	2.4%	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	55～59歳	146	3	2.1%	2	0	0	0	0	2	0	0	0
	60～64歳	83	3	3.6%	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	65～69歳	26	1	3.8%	1	0	0	0	0	1	0	0	0
	70～74歳	11	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75～79歳	6	1	16.7%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	28	0	0.0%	1	0	0	0	0	1	1	0	0
	計	2,213	30	1.4%	11	0	0	0	0	5	1	0	6
総計	6,192	92	1.5%	32	0	1	0	0	11	1	1	20	

職域 肺がん検診(喀痰)

2016年度に実施した職域保健事業の肺がん検診(喀痰)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は0.1%で、前年度0.0%と比べて0.1ポイント増加した。

検診日:2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果							
						原発性肺がん	その他がん	肺結核	陳旧性肺結核	呼吸器疾患	その他循環器疾患	その他疾患	異常なし
男	～39歳	218	1	0.5%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	198	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	228	1	0.4%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	274	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	175	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	69	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	27	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75～79歳												
	80歳～												
	計	1,195	2	0.2%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	～39歳	42	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	51	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	51	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	67	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	17	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65～69歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳												
	75～79歳												
	80歳～												
	計	235	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	1,430	2	0.1%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

職域 乳がん検診

2016年度に実施した職域保健事業の乳がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。全体の要精検率は9.5%で、前年度9.2%と比べて0.3ポイント増加した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

■視触診＋マンモグラフィー

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	37	1	2.7%	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	68	10	14.7%	9	0	2	4	2	2
	35～39歳	86	6	7.0%	6	0	3	2	2	2
	40～44歳	145	17	11.7%	9	0	4	1	1	3
	45～49歳	131	15	11.5%	12	0	5	1	1	5
	50～54歳	112	12	10.7%	6	1	1	1	0	2
	55～59歳	64	12	18.8%	10	0	6	1	1	3
	60～64歳	35	6	17.1%	2	0	0	0	0	2
	65～69歳	4	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	2	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	75～79歳									
	80歳～									
	計		684	79	11.5%	54	1	21	10	7

■視触診＋乳房超音波

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	50	3	6.0%	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	16	1	6.3%	0	0	0	0	0	0
	35～39歳	28	4	14.3%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	4	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	6	1	16.7%	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	3	1	33.3%	0	0	0	0	0	0
	60～64歳									
	65～69歳									
	70～74歳									
	75～79歳									
	80歳～									
計	113	10	8.8%	0	0	0	0	0	0	

■マンモグラフィーのみ

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	72	7	9.7%	4	0	0	1	0	3
	30～34歳	77	10	13.0%	4	0	0	0	1	3
	35～39歳	121	8	6.6%	1	0	1	0	1	0
	40～44歳	452	50	11.1%	13	0	4	0	1	8
	45～49歳	424	48	11.3%	10	0	4	0	3	5
	50～54歳	328	51	15.5%	14	0	4	0	2	8
	55～59歳	277	25	9.0%	8	0	2	2	1	3
	60～64歳	170	18	10.6%	5	1	0	1	0	3
	65～69歳	64	7	10.9%	5	0	2	0	1	2
	70～74歳	22	3	13.6%	3	1	0	1	0	1
	75～79歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	80歳～									
計	2,008	227	11.3%	67	2	17	5	10	36	

■乳房超音波のみ

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	45	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	116	6	5.2%	1	0	1	0	0	0
	35～39歳	218	8	3.7%	2	0	1	1	0	0
	40～44歳	97	5	5.2%	3	1	1	2	0	0
	45～49歳	76	2	2.6%	2	0	0	0	1	1
	50～54歳	78	2	2.6%	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	90	3	3.3%	3	0	1	0	1	1
	60～64歳	77	1	1.3%	1	0	0	0	1	0
	65～69歳	57	1	1.8%	1	0	1	0	0	0
	70～74歳	22	1	4.5%	1	0	0	1	0	0
	75～79歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	80歳～									
	計	877	29	3.3%	14	1	5	4	3	2

■マンモグラフィー＋乳房超音波

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						乳がん	乳腺症	線維腺腫	その他の疾患	異常なし
女	～29歳	1	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	4	1	25.0%	1	0	1	0	0	0
	35～39歳	4	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	9	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	45～49歳	10	3	30.0%	2	0	1	1	0	1
	50～54歳	12	2	16.7%	1	0	1	0	0	0
	55～59歳	30	1	3.3%	2	0	2	0	0	0
	60～64歳	36	7	19.4%	6	0	2	0	1	3
	65～69歳	30	6	20.0%	6	0	2	1	0	2
	70～74歳	6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0
	75～79歳									
	80歳～									
	計	142	20	14.1%	18	0	9	2	1	6

職域 大腸がん検診

2016年度に実施した職域保健事業の大腸がん検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は4.5%で、前年度4.7%と比べて0.2ポイント減少した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果				
						大腸がん	ポリープ	憩室	その他疾患	異常なし
男	～39歳	4,026	130	3.2%	49	0	12	4	14	23
	40～44歳	4,120	126	3.1%	40	1	13	1	7	17
	45～49歳	3,618	124	3.4%	39	2	18	3	11	9
	50～54歳	3,272	154	4.7%	55	1	32	9	8	10
	55～59歳	3,513	199	5.7%	71	1	37	15	15	11
	60～64歳	2,974	199	6.7%	83	3	52	13	5	15
	65～69歳	1,419	106	7.5%	53	2	34	7	4	9
	70～74歳	536	50	9.3%	25	2	16	5	4	2
	75～79歳	24	2	8.3%	2	0	1	1	1	1
	80歳～	5	2	40.0%	2	0	2	1	0	0
	計	23,507	1,092	4.6%	419	12	217	59	69	97
女	～39歳	1,702	81	4.8%	17	0	3	0	4	10
	40～44歳	1,835	63	3.4%	21	0	2	2	3	10
	45～49歳	1,874	75	4.0%	22	1	3	1	5	13
	50～54歳	1,631	55	3.4%	27	1	10	3	1	13
	55～59歳	1,570	67	4.3%	29	2	15	4	0	7
	60～64歳	1,139	54	4.7%	35	1	16	5	4	11
	65～69歳	717	33	4.6%	23	2	13	3	4	3
	70～74歳	197	9	4.6%	8	0	4	1	1	3
	75～79歳	12	2	16.7%	1	0	0	0	0	0
	80歳～	3	0	0.0%						
計	10,680	439	4.1%	183	7	66	19	22	70	
総計		34,187	1,531	4.5%	602	19	283	78	91	167

職域 特定健診

2016年度に実施した職域保健事業の特定健診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。
メタボリックシンドローム判定の基準該当の割合は12.7%で、前年度11.4%と比べて1.3ポイント増加した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	メタボリックシンドローム判定				階層化			たばこ	
			基準該当	予備軍該当	非該当	判定不能	積極的支援	動機付け支援	情報提供	吸う	吸わない
男	～39歳	1,490	66	168	1,256	0	152	117	1,221	612	878
	40～44歳	3,380	382	497	2,501	0	681	326	2,373	1,387	1,993
	45～49歳	3,002	466	511	2,025	0	730	373	1,899	1,144	1,858
	50～54歳	2,497	448	450	1,599	0	691	306	1,500	890	1,607
	55～59歳	2,558	575	434	1,549	0	813	285	1,460	882	1,676
	60～64歳	1,886	426	310	1,150	0	606	192	1,088	579	1,307
	65～69歳	1,011	238	193	580	0	66	388	557	252	759
	70～74歳	422	90	72	260	0	0	176	246	78	344
	75歳～	45	13	6	26	0	0	20	25	4	41
	計	16,291	2,704	2,641	10,946	0	3,739	2,183	10,369	5,828	10,463
女	～39歳	590	1	7	582	0	1	16	573	18	572
	40～44歳	1,581	17	43	1,521	0	33	83	1,465	134	1,447
	45～49歳	1,477	31	44	1,402	0	45	87	1,345	104	1,373
	50～54歳	1,148	42	55	1,051	0	65	95	988	44	1,104
	55～59歳	1,141	81	57	1,003	0	108	91	942	60	1,081
	60～64歳	819	62	67	690	0	91	87	641	36	783
	65～69歳	644	72	36	536	0	7	147	490	22	622
	70～74歳	205	19	20	166	0	0	62	143	6	199
	75歳～	12	0	1	11	0	0	3	9	2	10
	計	7,617	325	330	6,962	0	350	671	6,596	426	7,191
総計	23,908	3,029	2,971	17,908	0	4,089	2,854	16,965	6,254	17,654	

性別	年齢階級	受診者数	肥満度		血圧		尿		肝機能		脂質	
			実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数
男	～39歳	1,490	1,422	494	1,422	124	1,422	124	1,421	473	1,421	724
	40～44歳	3,380	3,054	1,336	3,052	265	3,052	265	3,052	1,274	3,052	1,988
	45～49歳	3,002	2,588	1,249	2,583	256	2,583	256	2,588	1,216	2,588	1,777
	50～54歳	2,497	2,156	1,109	2,155	247	2,155	247	2,156	979	2,156	1,484
	55～59歳	2,558	2,293	1,171	2,292	289	2,292	289	2,290	997	2,290	1,544
	60～64歳	1,886	1,779	886	1,779	234	1,779	234	1,779	758	1,779	1,186
	65～69歳	1,011	1,010	523	1,008	113	1,008	113	1,010	418	1,010	660
	70～74歳	422	421	198	421	42	421	42	420	157	420	270
	75歳～	45	45	20	45	3	45	3	45	18	45	32
	計	16,291	14,768	6,986	14,757	1,573	14,757	1,573	14,761	6,290	14,761	9,665
女	～39歳	590	570	168	566	33	566	33	570	38	570	155
	40～44歳	1,581	1,475	440	1,471	94	1,471	94	1,475	130	1,475	547
	45～49歳	1,477	1,399	428	1,396	84	1,396	84	1,399	156	1,399	668
	50～54歳	1,148	1,099	342	1,095	44	1,095	44	1,097	173	1,097	698
	55～59歳	1,141	1,110	352	1,110	45	1,110	45	1,110	236	1,110	804
	60～64歳	819	814	286	814	29	814	29	814	149	814	590
	65～69歳	644	644	222	643	23	643	23	644	127	644	460
	70～74歳	205	205	79	205	5	205	5	205	29	205	133
	75歳～	12	12	4	12	1	12	1	12	3	12	7
	計	7,617	7,328	2,321	7,312	358	7,312	358	7,326	1,041	7,326	4,062
総計	23,908	22,096	9,307	22,069	1,931	22,069	1,931	22,087	7,331	22,087	13,727	

性別	年齢階級	受診者数	血糖		貧血		心電図		眼底	
			実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数	実施数	有所見者数
男	～39歳	1,490	1,394	122	1,422	12	1,408	80	95	3
	40～44歳	3,380	3,017	586	3,046	31	3,052	264	648	66
	45～49歳	3,002	2,559	675	2,586	47	2,587	281	453	63
	50～54歳	2,497	2,135	687	2,154	53	2,154	273	529	124
	55～59歳	2,558	2,274	891	2,289	98	2,291	363	583	169
	60～64歳	1,886	1,769	775	1,769	104	1,767	325	217	62
	65～69歳	1,011	1,007	428	993	72	993	221	178	52
	70～74歳	422	420	173	418	40	419	133	129	34
	75歳～	45	45	13	45	2	45	17	11	4
	計	16,291	14,620	4,350	14,722	459	14,716	1,957	2,843	577
女	～39歳	590	569	16	569	87	561	20	214	5
	40～44歳	1,581	1,461	127	1,335	301	1,302	61	550	24
	45～49歳	1,477	1,384	133	1,309	290	1,293	78	525	64
	50～54歳	1,148	1,087	156	1,022	143	1,005	65	429	65
	55～59歳	1,141	1,103	222	997	46	986	100	437	104
	60～64歳	819	812	201	668	46	666	91	260	57
	65～69歳	644	644	188	541	48	540	72	165	43
	70～74歳	205	205	62	171	17	170	35	47	8
	75歳～	12	12	3	12	2	12	4	3	1
	計	7,617	7,277	1,108	6,624	980	6,535	526	2,630	371
総計	23,908	21,897	5,458	21,346	1,439	21,251	2,483	5,473	948	

職域 腹部超音波検診

2016年度に実施した職域保健事業の腹部超音波検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は3.7%で、前年度3.4%とくらべると0.3ポイント増加した。

検診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果																				
						肝臓					腎臓		膵臓		胆のう			脾臓		その他						
						脂肪肝	石灰化	のう胞	肝硬変	血管腫	その他	結石	のう胞	その他	のう胞	その他	胆石	ポリープ	その他		のう胞	その他				
男	～39歳	1,088	23	2.1%	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
	40～44歳	841	19	2.3%	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	45～49歳	668	18	2.7%	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	762	36	4.7%	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	55～59歳	876	33	3.8%	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	60～64歳	529	35	6.6%	14	2	0	3	1	2	1	3	2	1	0	0	2	2	4	0	1	1	1	1	1	1
	65～69歳	205	18	8.8%	8	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1
	70～74歳	137	10	7.3%	6	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	75～79歳																									
	80歳～																									
	計	5,106	192	3.8%	44	5	1	5	1	2	2	5	5	2	1	2	5	3	9	0	3	4	3	4	4	4
女	～39歳	527	8	1.5%	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	
	40～44歳	657	13	2.0%	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	45～49歳	659	13	2.0%	4	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0
	50～54歳	575	25	4.3%	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	509	22	4.3%	7	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0
	60～64歳	307	25	8.1%	8	0	0	2	0	1	1	1	4	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1
	65～69歳	167	12	7.2%	6	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	46	3	6.5%	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	75～79歳																									
	80歳～																									
	計	3,447	121	3.5%	34	2	0	3	0	5	2	1	5	2	4	0	3	0	5	0	4	2	4	2	4	2
総計	8,553	313	3.7%	78	7	1	8	1	7	4	6	10	4	5	2	8	3	14	0	7	6	7	6	6	6	

職域 前立腺がん検診

2016年度に実施した職域保健事業の前立腺がん検診(PSA)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。要精検率は2.5%で、前年度3.9%と比べると1.4ポイント減少した。

検診日:2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	要精検者数	要精検率	精検受診者数	精検結果					
						前立腺がん	前立腺がん疑	前立腺炎	前立腺肥大症	その他疾患	異常なし
男	～39歳	316	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	40～44歳	435	6	1.4%	1	0	0	0	0	0	1
	45～49歳	473	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	50～54歳	1,138	17	1.5%	1	0	0	0	1	0	0
	55～59歳	1,429	47	3.3%	2	0	0	1	1	0	0
	60～64歳	1,229	37	3.0%	12	1	3	1	4	1	2
	65～69歳	594	25	4.2%	9	2	0	0	5	0	2
	70～74歳	264	15	5.7%	6	1	0	1	1	0	3
	75～79歳	13	2	15.4%	0	0	0	0	0	0	0
	80歳～	3	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0
	計	5,894	149	2.5%	31	4	3	3	12	1	8

職域 骨粗鬆症検診

2016年度に実施した職域保健事業の骨粗鬆症検診(骨密度検査)の受診者数とその結果は以下のとおりであった。有所見率は20.6%で、前年度21.0%と比べると0.4ポイント減少した。

検診日:2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～39歳	58	4	6.9%
	40～44歳	53	8	15.1%
	45～49歳	66	10	15.2%
	50～54歳	108	20	18.5%
	55～59歳	10	3	30.0%
	60～64歳	8	2	25.0%
	65～69歳	20	7	35.0%
	70～74歳	1	1	100.0%
	75歳～			
	計	324	55	17.0%
女	～39歳	150	20	13.3%
	40～44歳	226	33	14.6%
	45～49歳	311	35	11.3%
	50～54歳	263	36	13.7%
	55～59歳	190	71	37.4%
	60～64歳	96	54	56.3%
	65～69歳	31	21	67.7%
	70～74歳	5	4	80.0%
	75歳～			
	計	1,272	274	21.5%
総計	1,596	329	20.6%	

特殊健康診断

2016年度に実施した職域保健事業の特殊健康診断の受診者数は以下のとおりであった。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

《法令に基づく特殊健康診断》

種別	人数
じん肺健康診断	1,994
石綿健康診断	1,342
有機溶剤健康診断	6,302
鉛健康診断	142
電離放射線健康診断	625
特定化学物質健康診断	9,096
高気圧業務健康診断	28
酸等の有害物質取扱従事者の歯科健康診断	184

《行政指導による特殊健康診断》

種別	人数
VDT作業健康診断	1,476
騒音作業健康診断	3,159
腰痛健康診断	426
振動業務健康診断(チェンソー・手持振動工具等)	32
有害光線健康診断(紫外線・赤外線・レーザー光線等)	904

労災二次健診

2016年度に実施した職域保健事業の労災二次健診の受診者数は475名で、前年度362名と比べると、113名の増加となった。今年度の結果については、以下のとおりであった。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	受診者数	脂質	血糖	頸部エコー	アルブミン尿		運動負荷心電図		心エコー	
			有所見者数	有所見者数	有所見者数	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数
男	～39歳	31	22	7	6	1	1	17	1	14	1
	40～44歳	58	42	22	24	7	5	21	0	37	2
	45～49歳	67	46	27	41	3	3	17	0	50	6
	50～54歳	89	57	34	44	10	7	26	3	63	11
	55～59歳	85	47	42	48	10	7	0	0	85	5
	60～64歳	100	44	43	44	9	8	1	0	99	13
	65歳～	17	9	7	8	0	0	0	0	17	8
	計	447	267	182	215	40	31	82	4	365	46
女	～39歳	2	1	1	0	1	1	0	0	2	0
	40～44歳	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0
	45～49歳	4	2	0	0	1	1	0	0	4	0
	50～54歳	4	4	1	1	2	1	1	1	3	0
	55～59歳	4	2	1	2	0	0	0	0	4	1
	60～64歳	6	3	4	3	0	0	2	1	4	0
	65歳～	7	2	2	3	3	2	0	0	7	2
	計	28	15	10	10	7	5	3	2	25	3
総計	475	282	192	225	47	36	85	6	390	49	

職域 血液検査

2016年度に実施した職域保健事業の血液検査の受診者数とその結果は以下のとおりであった。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	肝機能			脂質		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	7,538	1,639	21.7%	7,490	2,157	28.8%
	30～34歳	4,524	1,163	25.7%	4,488	1,611	35.9%
	35～39歳	5,456	1,461	26.8%	5,400	2,259	41.8%
	40～44歳	8,031	2,399	29.9%	7,917	3,720	47.0%
	45～49歳	7,454	2,306	30.9%	7,371	3,799	51.5%
	50～54歳	5,997	1,859	31.0%	5,945	3,149	53.0%
	55～59歳	6,231	1,790	28.7%	6,159	3,061	49.7%
	60～64歳	6,009	1,657	27.6%	5,962	2,839	47.6%
	65～69歳	3,260	764	23.4%	3,250	1,486	45.7%
	70歳～	1,509	358	23.7%	1,509	641	42.5%
	計	56,009	15,396	27.5%	55,491	24,722	44.6%
女	～29歳	3,360	165	4.9%	3,332	651	19.5%
	30～34歳	1,796	133	7.4%	1,783	366	20.5%
	35～39歳	2,318	160	6.9%	2,310	539	23.3%
	40～44歳	4,156	370	8.9%	4,140	1,053	25.4%
	45～49歳	4,240	378	8.9%	4,221	1,470	34.8%
	50～54歳	3,540	416	11.8%	3,517	1,633	46.4%
	55～59歳	3,404	486	14.3%	3,393	1,820	53.6%
	60～64歳	2,620	356	13.6%	2,618	1,385	52.9%
	65～69歳	1,683	209	12.4%	1,680	833	49.6%
	70歳～	1,054	338	32.1%	1,051	478	45.5%
	計	28,171	3,011	10.7%	28,045	10,228	36.5%
総計	84,180	18,407	21.9%	83,536	34,950	41.8%	

性別	年齢階級	貧血			血糖		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	7,524	184	2.4%	7,383	215	2.9%
	30～34歳	4,449	128	2.9%	4,395	162	3.7%
	35～39歳	5,423	145	2.7%	5,400	290	5.4%
	40～44歳	7,949	276	3.5%	7,917	695	8.8%
	45～49歳	7,408	360	4.9%	7,368	984	13.4%
	50～54歳	5,952	352	5.9%	5,946	1,151	19.4%
	55～59歳	6,165	508	8.2%	6,160	1,419	23.0%
	60～64歳	5,968	606	10.2%	5,962	1,612	27.0%
	65～69歳	3,251	360	11.1%	3,255	901	27.7%
	70歳～	1,526	305	20.0%	1,519	387	25.5%
	計	55,615	3,224	5.8%	55,305	7,816	14.1%
女	～29歳	3,969	481	12.1%	3,217	68	2.1%
	30～34歳	1,786	298	16.7%	1,752	49	2.8%
	35～39歳	2,326	483	20.8%	2,304	65	2.8%
	40～44歳	4,023	957	23.8%	4,140	180	4.3%
	45～49歳	4,150	978	23.6%	4,221	223	5.3%
	50～54歳	3,473	485	14.0%	3,517	263	7.5%
	55～59歳	3,303	231	7.0%	3,397	335	9.9%
	60～64歳	2,496	200	8.0%	2,623	326	12.4%
	65～69歳	1,600	165	10.3%	1,688	255	15.1%
	70歳～	1,043	339	32.5%	1,068	238	22.3%
	計	28,169	4,617	16.4%	27,927	2,002	7.2%
総計	83,784	7,841	9.4%	83,232	9,818	11.8%	

性別	年齢階級	血球数			腎機能		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	4,762	237	5.0%	4,664	133	2.9%
	30～34歳	2,584	143	5.5%	3,133	109	3.5%
	35～39歳	3,616	271	7.5%	4,140	166	4.0%
	40～44歳	4,581	399	8.7%	5,447	240	4.4%
	45～49歳	3,999	363	9.1%	5,059	295	5.8%
	50～54歳	3,138	247	7.9%	4,220	328	7.8%
	55～59歳	3,348	263	7.9%	4,286	407	9.5%
	60～64歳	3,429	244	7.1%	4,232	477	11.3%
	65～69歳	1,731	82	4.7%	2,057	254	12.3%
	70歳～	769	52	6.8%	858	154	17.9%
	計	31,957	2,301	7.2%	38,096	2,563	6.7%
女	～29歳	1,736	114	6.6%	2,262	56	2.5%
	30～34歳	818	55	6.7%	1,236	35	2.8%
	35～39歳	1,251	86	6.9%	1,687	46	2.7%
	40～44歳	1,972	132	6.7%	2,667	83	3.1%
	45～49歳	1,917	130	6.8%	2,708	145	5.4%
	50～54歳	1,508	83	5.5%	2,247	181	8.1%
	55～59歳	1,478	77	5.2%	2,114	180	8.5%
	60～64歳	1,215	51	4.2%	1,488	157	10.6%
	65～69歳	868	31	3.6%	882	113	12.8%
	70歳～	554	52	9.4%	532	132	24.8%
	計	13,317	811	6.1%	17,823	1,128	6.3%
総計	45,274	3,112	6.9%	55,919	3,691	6.6%	

性別	年齢階級	膵機能			尿酸		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	2,372	344	14.5%	4,784	508	10.6%
	30～34歳	1,334	201	15.1%	3,194	412	12.9%
	35～39歳	1,289	185	14.4%	4,260	493	11.6%
	40～44歳	1,650	229	13.9%	5,460	665	12.2%
	45～49歳	1,757	266	15.1%	5,082	647	12.7%
	50～54歳	1,839	273	14.8%	4,226	588	13.9%
	55～59歳	1,731	270	15.6%	4,268	539	12.6%
	60～64歳	1,254	168	13.4%	4,146	391	9.4%
	65～69歳	430	44	10.2%	2,009	200	10.0%
	70歳～	119	19	16.0%	846	84	9.9%
	計	13,775	1,999	14.5%	38,275	4,527	11.8%
女	～29歳	929	95	10.2%	2,183	15	0.7%
	30～34歳	572	53	9.3%	1,152	8	0.7%
	35～39歳	740	81	10.9%	1,536	16	1.0%
	40～44歳	1,320	126	9.5%	2,427	30	1.2%
	45～49歳	1,366	155	11.3%	2,530	40	1.6%
	50～54歳	1,155	150	13.0%	2,116	28	1.3%
	55～59歳	952	137	14.4%	1,977	22	1.1%
	60～64歳	475	37	7.8%	1,389	22	1.6%
	65～69歳	124	20	16.1%	858	18	2.1%
	70歳～	28	5	17.9%	529	20	3.8%
	計	7,661	859	11.2%	16,697	219	1.3%
総計	21,436	2,858	13.3%	54,972	4,746	8.6%	

性別	年齢階級	ペプシノゲン			C型肝炎		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	56	2	3.6%	288	0	0.0%
	30～34歳	40	1	2.5%	217	0	0.0%
	35～39歳	332	16	4.8%	259	1	0.4%
	40～44歳	543	44	8.1%	265	1	0.4%
	45～49歳	386	34	8.8%	254	0	0.0%
	50～54歳	423	45	10.6%	278	2	0.7%
	55～59歳	444	40	9.0%	209	4	1.9%
	60～64歳	196	45	23.0%	111	1	0.9%
	65～69歳	58	13	22.4%	35	0	0.0%
	70歳～	20	5	25.0%	17	0	0.0%
	計	2,498	245	9.8%	1,933	9	0.5%
女	～29歳	11	1	9.1%	568	0	0.0%
	30～34歳	30	3	10.0%	62	0	0.0%
	35～39歳	76	5	6.6%	91	0	0.0%
	40～44歳	178	20	11.2%	118	1	0.8%
	45～49歳	204	29	14.2%	123	0	0.0%
	50～54歳	135	18	13.3%	129	0	0.0%
	55～59歳	125	27	21.6%	75	0	0.0%
	60～64歳	68	24	35.3%	33	0	0.0%
	65～69歳	26	9	34.6%	21	0	0.0%
	70歳～	13	8	61.5%	10	0	0.0%
	計	866	144	16.6%	1,230	1	0.1%
総計	3,364	389	11.6%	3,163	10	0.3%	

性別	年齢階級	CEA			TPA		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	93	1	1.1%	13	0	0.0%
	30～34歳	80	2	2.5%	19	0	0.0%
	35～39歳	118	5	4.2%	50	0	0.0%
	40～44歳	285	16	5.6%	93	0	0.0%
	45～49歳	263	32	12.2%	82	3	3.7%
	50～54歳	204	19	9.3%	53	3	5.7%
	55～59歳	271	26	9.6%	81	2	2.5%
	60～64歳	263	30	11.4%	71	1	1.4%
	65～69歳	238	20	8.4%	60	2	3.3%
	70歳～	88	12	13.6%	29	1	3.4%
	計	1,903	163	8.6%	551	12	2.2%
女	～29歳	34	0	0.0%	13	0	0.0%
	30～34歳	68	0	0.0%	18	2	11.1%
	35～39歳	89	1	1.1%	22	0	0.0%
	40～44歳	162	1	0.6%	50	0	0.0%
	45～49歳	197	7	3.6%	59	0	0.0%
	50～54歳	134	3	2.2%	55	0	0.0%
	55～59歳	141	5	3.5%	87	2	2.3%
	60～64歳	162	6	3.7%	78	1	1.3%
	65～69歳	148	8	5.4%	46	0	0.0%
	70歳～	48	11	22.9%	16	0	0.0%
	計	1,183	42	3.6%	444	5	1.1%
総計	3,086	205	6.6%	995	17	1.7%	

性別	年齢階級	CA19-9			CA125		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	122	0	0.0%			
	30～34歳	98	0	0.0%			
	35～39歳	127	1	0.8%			
	40～44歳	257	0	0.0%			
	45～49歳	257	1	0.4%			
	50～54歳	194	0	0.0%			
	55～59歳	240	4	1.7%			
	60～64歳	238	0	0.0%			
	65～69歳	211	2	0.9%			
	70歳～	79	1	1.3%			
	計	1,823	9	0.5%			
女	～29歳	49	3	6.1%	99	3	3.0%
	30～34歳	68	5	7.4%	145	5	3.4%
	35～39歳	92	0	0.0%	178	7	3.9%
	40～44歳	145	6	4.1%	246	4	1.6%
	45～49歳	181	2	1.1%	255	5	2.0%
	50～54歳	124	6	4.8%	192	3	1.6%
	55～59歳	125	0	0.0%	188	0	0.0%
	60～64歳	140	4	2.9%	199	0	0.0%
	65～69歳	131	5	3.8%	175	0	0.0%
	70歳～	33	0	0.0%	52	0	0.0%
	計	1,088	31	2.8%	1,729	27	1.6%
総計		2,911	40	1.4%	1,729	27	1.6%

性別	年齢階級	ピロリ菌抗体		
		受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	52	10	19.2%
	30～34歳	21	2	9.5%
	35～39歳	61	10	16.4%
	40～44歳	279	44	15.8%
	45～49歳	177	25	14.1%
	50～54歳	143	29	20.3%
	55～59歳	131	33	25.2%
	60～64歳	219	63	28.8%
	65～69歳	81	26	32.1%
	70歳～	31	13	41.9%
	計	1,195	255	21.3%
女	～29歳	26	3	11.5%
	30～34歳	35	4	11.4%
	35～39歳	59	4	6.8%
	40～44歳	166	18	10.8%
	45～49歳	200	44	22.0%
	50～54歳	122	24	19.7%
	55～59歳	141	37	26.2%
	60～64歳	80	22	27.5%
	65～69歳	38	12	31.6%
	70歳～	17	3	17.6%
	計	884	171	19.3%
総計		2,079	426	20.5%

職域 心電図検査

2016年度に実施した職域保健事業の心電図検査の受診者数とその結果は以下のとおりであった。有所見率は11.7%で、前年度10.8%と比べると0.9ポイント増加した。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	心電図		
		受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	2,496	115	4.6%
	30～34歳	1,427	72	5.0%
	35～39歳	4,630	258	5.6%
	40～44歳	7,598	605	8.0%
	45～49歳	7,065	689	9.8%
	50～54歳	5,799	743	12.8%
	55～59歳	6,022	929	15.4%
	60～64歳	5,805	1,144	19.7%
	65～69歳	3,581	832	23.2%
	70歳～	1,771	555	31.3%
	計	46,194	5,942	12.9%
女	～29歳	1,080	42	3.9%
	30～34歳	792	26	3.3%
	35～39歳	1,988	87	4.4%
	40～44歳	3,922	195	5.0%
	45～49歳	4,068	281	6.9%
	50～54歳	3,407	305	9.0%
	55～59歳	3,296	354	10.7%
	60～64歳	2,703	387	14.3%
	65～69歳	2,130	327	15.4%
	70歳～	1,267	359	28.3%
	計	24,653	2,363	9.6%
総計	70,847	8,305	11.7%	

職域 身体計測・血圧

2016年度に実施した職域保健事業の身体計測、血圧の受診者数とその結果は以下のとおりであった。

身体計測の結果は、腹囲測定、BMI指数から判定を出しています。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	肥満度			血圧		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	14,525	4,206	29.0%	14,188	694	4.9%
	30～34歳	8,009	2,660	33.2%	8,016	660	8.2%
	35～39歳	7,808	2,961	37.9%	7,817	852	10.9%
	40～44歳	9,162	4,088	44.6%	9,180	1,576	17.2%
	45～49歳	8,303	4,004	48.2%	8,286	1,886	22.8%
	50～54歳	6,565	3,301	50.3%	6,532	1,931	29.6%
	55～59歳	6,773	3,381	49.9%	6,738	2,236	33.2%
	60～64歳	6,543	3,254	49.7%	6,545	2,282	34.9%
	65～69歳	3,393	1,747	51.5%	3,388	1,252	37.0%
	70歳～	1,463	698	47.7%	1,464	572	39.1%
	計	72,544	30,300	41.8%	72,154	13,941	19.3%
女	～29歳	8,098	2,239	27.6%	6,800	62	0.9%
	30～34歳	2,905	961	33.1%	2,898	82	2.8%
	35～39歳	2,966	947	31.9%	2,959	149	5.0%
	40～44歳	4,300	1,298	30.2%	4,255	290	6.8%
	45～49歳	4,421	1,361	30.8%	4,350	515	11.8%
	50～54歳	3,683	1,162	31.6%	3,583	614	17.1%
	55～59歳	3,503	1,165	33.3%	3,449	677	19.6%
	60～64歳	2,700	944	35.0%	2,690	643	23.9%
	65～69歳	1,746	631	36.1%	1,751	554	31.6%
	70歳～	688	252	36.6%	707	242	34.2%
	計	35,010	10,960	31.3%	33,442	3,828	11.4%
総計	107,554	41,260	38.4%	105,596	17,769	16.8%	

職域 尿一般・尿糖

2016年度に実施した職域保健事業の尿一般、尿糖の受診者数とその結果は以下のとおりであった。

尿一般は、蛋白、潜血、ウロビリ、ケトン、ビリルビンの結果から判定を出しています。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	尿一般			尿糖		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	14,397	647	4.5%	14,375	71	0.5%
	30～34歳	8,046	336	4.2%	8,032	69	0.9%
	35～39歳	7,850	417	5.3%	7,828	115	1.5%
	40～44歳	9,194	534	5.8%	9,172	210	2.3%
	45～49歳	8,325	529	6.4%	8,306	292	3.5%
	50～54歳	6,577	516	7.8%	6,567	308	4.7%
	55～59歳	6,791	644	9.5%	6,785	344	5.1%
	60～64歳	6,544	674	10.3%	6,510	402	6.2%
	65～69歳	3,399	275	8.1%	3,398	234	6.9%
	70歳～	1,561	127	8.1%	1,561	76	4.9%
	計	72,684	4,699	6.5%	72,534	2,121	2.9%
女	～29歳	7,028	600	8.5%	7,024	16	0.2%
	30～34歳	2,941	216	7.3%	2,939	20	0.7%
	35～39歳	2,998	293	9.8%	2,997	14	0.5%
	40～44歳	4,307	437	10.1%	4,299	27	0.6%
	45～49歳	4,401	487	11.1%	4,392	60	1.4%
	50～54歳	3,679	351	9.5%	3,672	32	0.9%
	55～59歳	3,506	327	9.3%	3,505	40	1.1%
	60～64歳	2,707	227	8.4%	2,706	48	1.8%
	65～69歳	1,764	103	5.8%	1,764	23	1.3%
	70歳～	1,059	141	13.3%	1,059	21	2.0%
	計	34,390	3,182	9.3%	34,357	301	0.9%
総計	107,074	7,881	7.4%	106,891	2,422	2.3%	

職域 聴力・診察

2016年度に実施した職域保健事業の聴力、診察の受診者数とその結果は以下のとおりであった。

聴力は、オーディオメーターによる検査と会話法による検査結果が含まれます。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	聴力			診察		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	13,783	73	0.5%	11,614	239	2.1%
	30～34歳	7,739	88	1.1%	6,511	137	2.1%
	35～39歳	7,600	194	2.6%	6,452	161	2.5%
	40～44歳	8,959	496	5.5%	7,692	193	2.5%
	45～49歳	8,145	698	8.6%	6,821	202	3.0%
	50～54歳	6,377	777	12.2%	5,016	152	3.0%
	55～59歳	6,506	1,344	20.7%	5,342	195	3.7%
	60～64歳	6,273	2,027	32.3%	5,340	243	4.6%
	65～69歳	3,166	1,651	52.1%	3,143	163	5.2%
	70歳～	1,258	818	65.0%	1,367	82	6.0%
	計	69,806	8,166	11.7%	59,298	1,767	3.0%
女	～29歳	6,465	44	0.7%	7,143	203	2.8%
	30～34歳	2,720	13	0.5%	2,521	93	3.7%
	35～39歳	2,729	30	1.1%	2,545	85	3.3%
	40～44歳	3,721	57	1.5%	3,639	135	3.7%
	45～49歳	3,848	92	2.4%	3,740	184	4.9%
	50～54歳	3,176	124	3.9%	3,059	138	4.5%
	55～59歳	2,977	155	5.2%	3,065	132	4.3%
	60～64歳	2,277	227	10.0%	2,488	93	3.7%
	65～69歳	1,482	283	19.1%	1,692	64	3.8%
	70歳～	511	144	28.2%	681	32	4.7%
	計	29,906	1,169	3.9%	30,573	1,159	3.8%
総計	99,712	9,335	9.4%	89,871	2,926	3.3%	

職域 胸部検診

2016年度に実施した職域保健事業の胸部検診の受診者数とその結果は以下のとおりであった。

間接撮影の有所見率は4.1%で、前年度4.5%と比べると0.4ポイント減少した。

直接撮影の有所見率は7.6%で、前年度9.0%と比べると1.4ポイント減少した。

※肺がん検診(X線撮影)の結果は、この中には含みません。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	間接撮影			直接撮影(デジタル含む)		
		受診者数	有所見者数	有所見率	受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	4,474	64	1.4%	7,064	90	1.3%
	30～34歳	2,263	48	2.1%	4,075	110	2.7%
	35～39歳	2,011	50	2.5%	4,164	151	3.6%
	40～44歳	2,396	97	4.0%	5,049	280	5.5%
	45～49歳	2,386	110	4.6%	4,492	330	7.3%
	50～54歳	2,231	123	5.5%	3,420	333	9.7%
	55～59歳	2,214	143	6.5%	3,870	496	12.8%
	60～64歳	1,711	141	8.2%	3,985	678	17.0%
	65～69歳	733	112	15.3%	2,476	481	19.4%
	70歳～	310	59	19.0%	1,176	310	26.4%
	計	20,729	947	4.6%	39,771	3,259	8.2%
女	～29歳	3,511	31	0.9%	4,018	47	1.2%
	30～34歳	894	16	1.8%	1,758	28	1.6%
	35～39歳	860	17	2.0%	1,860	55	3.0%
	40～44歳	1,304	19	1.5%	2,523	89	3.5%
	45～49歳	1,213	38	3.1%	2,749	149	5.4%
	50～54歳	1,069	53	5.0%	2,208	168	7.6%
	55～59歳	940	59	6.3%	2,232	228	10.2%
	60～64歳	585	42	7.2%	1,825	255	14.0%
	65～69歳	278	34	12.2%	1,288	179	13.9%
	70歳～	188	52	27.7%	659	165	25.0%
	計	10,842	361	3.3%	21,120	1,363	6.5%
総計	31,571	1,308	4.1%	60,891	4,622	7.6%	

職域 眼底検査

2016年度に実施した職域保健事業の眼底検査の受診者数とその結果は以下のとおりであった。

有所見率は15.0%で、前年度20.6%と比べると5.6ポイント減少した。

健診日：2016年4月1日～2017年3月31日

性別	年齢階級	眼 底		
		受診者数	有所見者数	有所見率
男	～29歳	110	2	1.8%
	30～34歳	56	6	10.7%
	35～39歳	697	25	3.6%
	40～44歳	915	76	8.3%
	45～49歳	702	87	12.4%
	50～54歳	813	161	19.8%
	55～59歳	755	206	27.3%
	60～64歳	470	122	26.0%
	65～69歳	228	78	34.2%
	70歳～	148	41	27.7%
	計	4,894	804	16.4%
女	～29歳	82	2	2.4%
	30～34歳	86	1	1.2%
	35～39歳	306	11	3.6%
	40～44歳	668	32	4.8%
	45～49歳	650	74	11.4%
	50～54歳	557	79	14.2%
	55～59歳	524	120	22.9%
	60～64歳	314	68	21.7%
	65～69歳	177	45	25.4%
	70歳～	52	10	19.2%
	計	3,416	442	12.9%
総計	8,310	1,246	15.0%	

2-4. 検体検査

新生児先天性代謝異常等検査

1. 2016 年度実績報告

1) 受付検体の内訳

受付検査数は 10,995 名（男児 5,622 名 女児 5,372 名 性別不明 1 名）であった。

採血時の哺乳状況は、良 10,770 名（98.0%）不良 88 名（0.8%）極めて不良 63 名（0.57%）
注入 12 名（0.11%）絶食 4 名（0.04%）未記入 58 名（0.53%）であった。

2) 出生体重別検体数

2000 g 未満の低体重児は 196 名（1.79%）であった。

3) 検査結果について

対象疾患別要再検率は 0.03～1.80% で TSH でやや高めであったが、他は例年どおりで大きな変化はなかった。要精査率は全体で 0.40%、項目別では 0～0.18% で例年どおりであった。

4) 2000 g 未満の低体重児および哺乳状態極めて不良児について

初回検査正常の児には 2 回目採血の依頼をしているが、TSH、FT4 で精査となった児が 2 名おり、2 回目採血の重要性がうかがえた。

5) 精査結果について

要精査 43 例の追跡調査の結果、一過性甲状腺機能低下症疑い 2 例、一過性甲状腺機能低下症 1 例、クレチン症 2 例、クレチン症疑い 1 例、クレチン症未確定 1 例、乳児一過性高 TSH 血症 1 例、先天性甲状腺機能低下症疑 4 例、先天性副腎過形成症 1 例、先天性副腎過形成症偽陽性 1 例、全身性カルニチン欠乏症疑い 1 例、静脈管閉鎖遅延 3 例、同意なし 4 例、不明 13 例異常なし 8 例であった。

2. タンデムマス検査 1 次対象疾患以外の取り扱いについて

協議会として、確認したものについて医療機関に対して全例報告するという方針にする。
そうすることが疾患の追加につながっていくので大事である。

3. 前年度指摘事項の取り組みについて

昨年度の協議会での指摘から医療機関にむけて、再採血を減らすためのちらしを作成した。

→今年度もちらしを作成して配布するようにした方がよい。

平均再採血率を入れることで、意識してもらえるのでは。

※ TSH の再採血率が高い施設は、個人病院が多い。

このことから、TSH 高値の要因は、採血手技の問題ではなく、出産時や生後のストレス（母乳栄養の推奨）が要因であることが予想される。

山口県における先天性代謝異常マス・スクリーニング

2016年4月より2017年3月までの検査成績

資料1

2017年5月現在

表1. 受付検体の内訳

		検体受付数	%
全体		10995	
性別	男児	5622	51.13
	女児	5372	48.86
	不明	1	0.0
哺乳状況	良	10770	97.95
	不良	88	0.80
	極めて不良	63	0.57
	注入	12	0.11
	絶食	4	0.04
	未記入	58	0.53

表2. 出生時体重別検体

出生時体重(g)	検体数	%
499以下	0	0.00
500～999	26	0.24
1000～1499	45	0.41
1500～1999	125	1.14
2000～2499	794	7.22
2500～2999	4215	38.34
3000～3499	4605	41.88
3500～3999	1096	9.97
4000以上	89	0.81
合計	10995	100.0

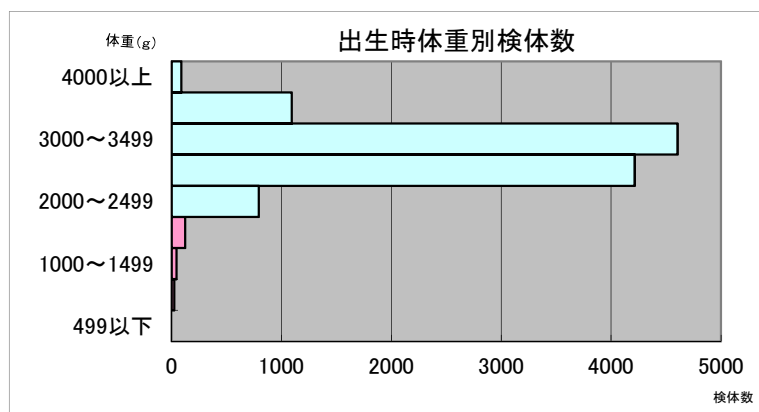


表3. 対象疾患別再採血依頼数

対象疾患名	初回採血検体				再採血依頼数			直接精査依頼数	
	採血検体総数	2000g以上	2000g未満	低体重率	2000g以上	2000g未満	再採血率	2000g以上	2000g未満
フェニールケトン尿症	10995	10799	196	1.78	2	1	0.03	0	0
メイプルシロップ尿症	10995	10799	196	1.78	10	0	0.09	0	0
ホモシスチン尿症	10995	10799	196	1.78	3	1	0.04	0	0
ガラクトース血症	10995	10799	196	1.78	70	2	0.65	1	0
21-水酸化酵素欠損症	10995	10799	196	1.78	24	47	0.65	3	1
クレチン症	10995	10799	196	1.78	192	6	1.80	4	0
その他の代謝異常症	10995	10799	196	1.78	53	2	0.50	9	0
合計					*① 354	*② 59	3.76	17	1

*①複数項目再採血8名

*②複数項目再採血6名

表4. 再採血依頼の検査結果

対象疾患名	再採血依頼数	正常	再々検	精査	未受診
フェニールケトン尿症	3				3 →未受診③:1件転院 2件死亡
メイプルシロップ尿症	10	8		1	1 →未受診①:転院
ホモシスチン尿症	4	1			3 →未受診③:1件転院 2件死亡
ガラクトース血症	72	67	1	4	→再々検①:2回目Gal正常Leuで再検、3回目で正常
21-水酸化酵素欠損症	71	54	16		1 →再々検⑩:14件 正常 1件 17-OHP follow 1件 2回目17-OHPとタンデムで再々検、 3回目17-OHP正常タンデムで精査 →未受診①:死亡
クレチン症	198	164	7	14	13 →未受診⑬: 10件 院内検査 2件 転院 1件 初回TSH再検タンデム直接精査 →再々検⑦: 3件 正常 3件 転院 follow 1件
その他の代謝異常症	55	49	1	2	3 →未受診③: 1件転院 2件死亡 →再々検①: 2回目タンデム正常、Leuで再検、3回目で正常
合計	*③ 413	343	25	*④ 21	24

*③複数項目再採血14名

*④これ以外に5回目でMetとGal精査1名あり

表5. 殆ど哺乳不能・絶食・低出生体重児の再採血依頼検体について

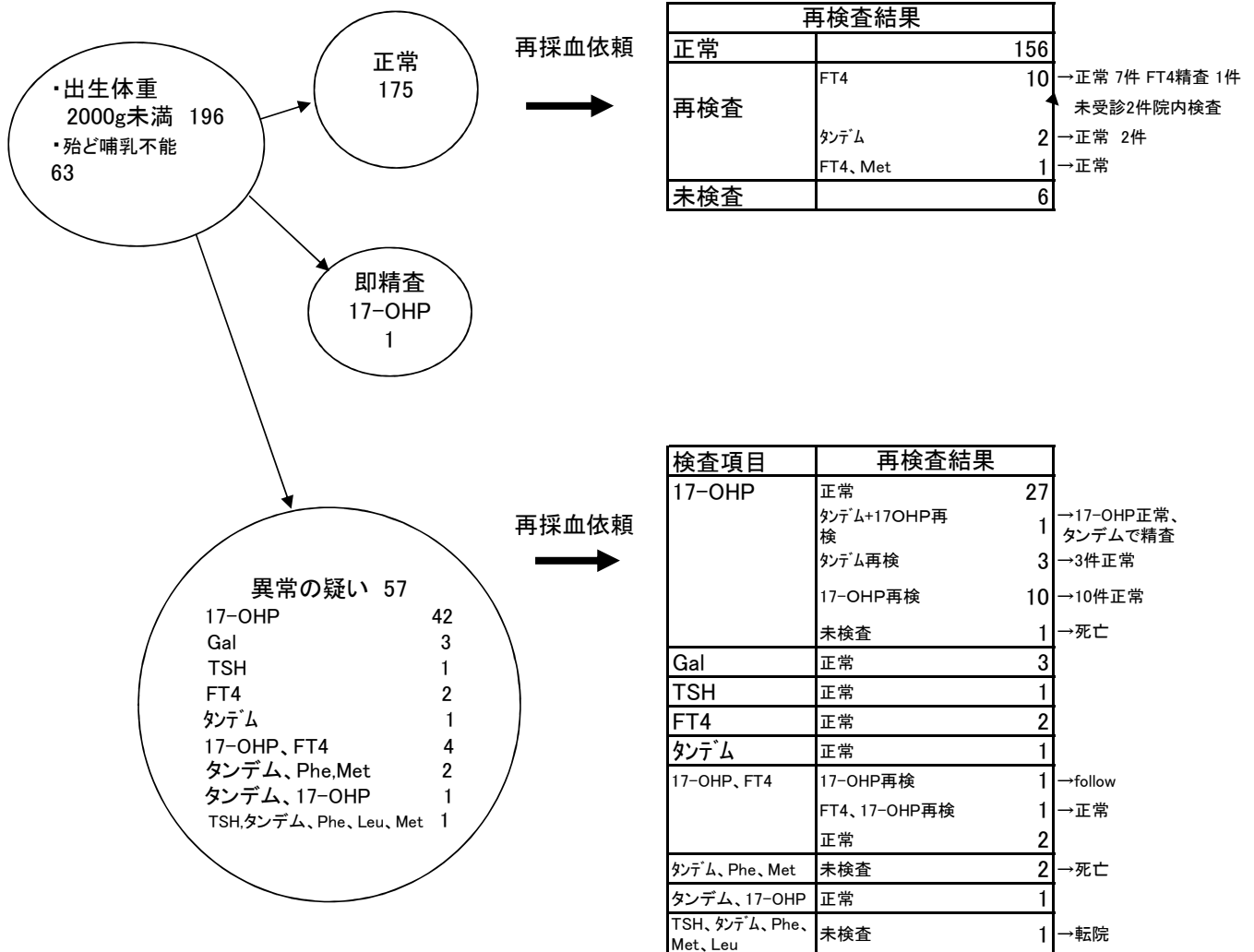


表6. 対象疾患別精密検査依頼数

対象疾患名	精査依頼数	要精査率	精査内訳		
			直接精査	再検精査	直送精査
フェニールケトン尿症	0	0.00	0	0	0
メイプルシロップ尿症	1	0.01	0	1	0
ホモシスチン尿症	1	0.01	0	1	0
ガラクトース血症	6	0.05	1	5	0
21-水酸化酵素欠損症	4	0.04	4	0	0
クレチン症	20	0.18	4	14	2
その他の代謝異常症	12	0.11	9	3	0
合計	44	0.40	18	*⑤ 24	2

*直送精査: 初回正常だが再採血検体で精査となったもの

*⑤複数項目精査1名

2-5. 特定保健指導

生活習慣に基づくと考えられている肥満や脂質異常症などメタボリックシンドロームと言われているものを選び、保健指導や治療を行い糖尿病や脂質異常症、高血圧症などの発病を抑えることを目的として平成 20 年度より、特定検診・保健指導が実施されることとなった。40 歳以上 75 歳未満の保険者の被保険者と被扶養者を対象に実施されている。協会においても医療保険者より委託を受け実施している。

特定保健指導とは受診者本人が生活習慣を改善するため具体的な改善目標をたて、実践していくことを支援するものです。特定保健指導には「積極的支援」「動機付け支援」の 2 種類の方法があります。健診結果をもとに各保険者が対象者を選び、特定保健指導を実施します。

1、支援内容

①積極的支援

初回面接後、1 ヶ月ごとに電話支援を実施。5.5 ヶ月後にアンケートを送付し、6 ヶ月後に最終評価を電話にて行なう。

②動機付け支援

初回面接を行い、3 ヶ月後に手紙支援を実施、6 ヶ月後に電話での最終評価を行なう。

2、結果

①実施指導者数

実施全体数は 99 名、積極的支援は 53 名、動機付け支援は 46 名である。

2015 年度に比べ、実施全体数は 17 名減少した。

②脱落者数

脱落者とは何らかの理由により 6 ヶ月評価を実施できず、途中終了したことである。全体の脱落者は積極的支援で 1 名であった。理由としては退職による資格喪失である。

③体重

6 ヶ月後に平均で 1.9 kg の減少がみられた。98 人支援中 75 名の体重減少の結果であった。

④腹囲

6 ヶ月後に平均で 1.8 cm の減少がみられた。98 人支援中 63 名の腹囲減少の結果である。

事業年報 2016年度（平成28年度）

2018年7月発行

編集長 公益事業推進室 室長 田部一則

編集人 保健部 部長 杉野隆司

公益事業推進室 柴尾小百合 江本仁志 河野昌幸 徳本貢 増野房枝

発行 公益財団法人 山口県予防保健協会

〒753-0814 山口県山口市吉敷下東三丁目1番1号

TEL 083-933-0008（代）

HP <http://www.yobou.or.jp>